

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	工学基礎演習第一		
英文授業科目名	Engineering Fundamentals I		
開講年度	2005年度	開講年次	1年次
開講学期	1学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	専門科目-専門基礎科目-必修科目		
開講学科・専攻	電子工学科		
担当教官名	山口 浩一		
居室	西8-505、502		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
<p>(a) 主題： 電磁気学、電気・電子回路など電子工学を学ぶ上では、種々の数学的テクニックを道具として使えることが重要である。本講義では、工学基礎演習第二と連携して、電子工学を学ぶためには是非とも必要と思われる基本的な数学の演習を行う。</p> <p>(b) 達成目標： 内容的に高等学校の数学と重複するところもあるが、特に電子工学に関係した例題や問題を多く取り扱い、数学演習の基礎トレーニングを行う。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
教科書：「電気電子工学のための基礎数学」 森武昭・大矢征 共著 森北出版

【授業内容とその進め方】
<p>(a) 授業内容</p> <p>第1回： イントロダクション</p> <p>第2回： コンピュータで用いる数と論理演算</p> <p>第3回： 複素数</p> <p>第4回： 関数と方程式</p> <p>第5?6回： 行列と行列式</p>

電気通信大学 平成17年度シラバス

- 第7回： 連立方程式
第8?9回： 三角関数
第10回： 指数関数と対数関数
第11回： 双曲線関数
第12回： 平面図形と式
第13回： ベクトル算法
第14回： 総合演習

(b) 授業の進め方： 講義のあとに毎回演習と小テストを行う。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a) 評価方法： 講義のあとの演習、小テストの結果から総合的に評価する。

(b) 評価基準： 小テストの平均点が60点を合格の最低基準とする。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、メール(kyama@ee.uec.ac.jp)で事前にアポイントを取ること。

【学生へのメッセージ】

問題を多く解き、問題の解き方のコツをつかむこと。

【その他】